

2011 年度

世界のこども日本語ネットワーク推進事業  
第 4 回 海外教師日本研修プログラム  
応募要項

「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」は、国内外の児童・生徒が日本語による国際交流を通じて、日本語と相互の文化への関心・理解を深めることを目的に、3つのプログラムとウェブサイト「HGN」で構成されています。  
その3つのプログラムの最初として、この度、「海外教師日本研修プログラム」の応募受付を開始いたしましたので、ここにご案内いたします。

このプログラムも今回で第 4 回を迎え、益々充実した研修内容で皆様をおまちしております。生徒たちが日本を体験できるプログラムへともつながっていきますので、是非ご検討いただき、たくさんのご応募をいただければ幸いです。

2011 年 4 月 25 日

子どもたちと、未来のあいだに

**博報財団**  
HAKUHO FOUNDATION

# 1. 実施概要

## (1) 目的

### ① 授業効果の向上

- ・ 自身の授業における課題を発見し、その改善・解決方法を獲得する
- ・ 自信を持って授業をできるよう、自身の日本語能力を向上させる
- ・ 日本での体験を通じて、日本の伝統や文化についての見識を高める

### ② 世界各国の研修参加者とのコミュニケーションネットワーク構築

研修を通じて参加者間で意見や情報を交換し、コミュニケーションネットワークを広げる。

## (2) 研修内容

(1)の目的を達成するため、以下を実施します。

### ① 日本語教授法研修

効果的・効率的な授業を計画・実施するための考え方・留意事項などについての講義を受講。

### ② 日本の文化・社会体験

参加者自身の日本についての知識・見識を深めることを目的とした体験。

- ・ 日本の伝統文化体験や歴史的文化施設などの見学・訪問
- ・ 今の日本を知るための施設や街の見学・訪問

### ③ 中学校訪問

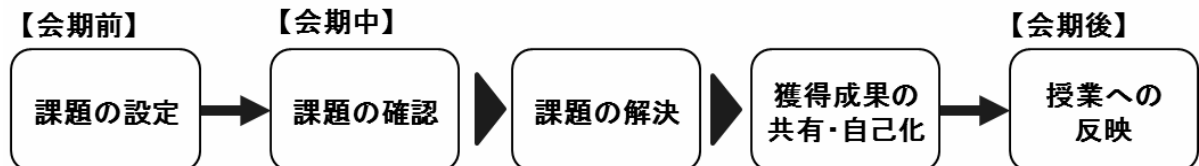
日本の中学校教師や生徒との交流を通じて、日本の中学校の環境・雰囲気や中学生の日常生活を知り、自身の指導法や授業環境改善のヒントや、担当している児童・生徒への話題となる情報を獲得。

### ④ 成果共有会

①～③を通じて、各研修参加者が獲得した成果を全員で共有し、学校で実践できるように自己化。

### ⑤ 事前課題設定・事後フォローアップ

会期前および会期後に亘って、プログラム関係者と各研修参加者は連絡を取り合い、事前に課題を設定する他、研修効果を高めるカウンセリングや事後のフォローアップを実施。



### **(3) 実施期間**

2011年10月27日(木)～11月9日(水) (予定)

※ 日本での研修を効率的・効果的にするため、来日準備期間中に事務局より事前課題・事前準備の指示が出されます

※ 今後の詳細カリキュラムの検討により、実施期間が数日程度、増減される可能性があります

### **(4) 研修会場・宿泊場所**

国際交流基金日本語国際センター〈埼玉県さいたま市〉 他

### **(5) その他**

- ① 研修は、独立行政法人 国際交流基金を始めとする専門機関の協力を得て、企画・実施されます。
- ② 研修参加者には、「日本までの往復航空運賃」「日本国内での滞在費・食費・活動費」などを助成します。

※ 滞在期間中は、体質や宗教上の理由による食事制限や生活習慣は可能な限り対応します

## 2. 応募要項

### (1) 募集対象者

- ① 学校教育の場で、12～15 歳(日本の中学生にあたる年齢)を対象に、日本語を正規授業として指導していること。  
※ ただし、生徒の年齢は国ごとの学制を勘案し、その前後の年齢も対象として検討
- ② 中等教育の教員資格、またはそれに準ずると認められる資格を有し、それを証明できること。
- ③ 日本語能力試験 3 級以上を取得、もしくは同等の能力があること。
- ④ 日本以外の国籍であること。

### (2) 応募条件

研修に参加するためには、以下の条件を満たす必要があります。

- ① 本プログラムへの参加許可を所属機関長(学校長)、また必要に応じて国・関係諸官庁などから得られること。
- ② 教師の所属機関が、行政によって正式な学校教育機関として認められていること。
- ③ 本プログラムに続く 2 つの生徒交流プログラム(2012 年予定)について、学校として以下の対応ができること。
  - ・ 第 4 回「日本児童海外体験プログラム」における日本の児童・生徒の自校への受入
  - ・ 第 4 回「海外児童日本体験プログラム」における自校の児童・生徒の日本への派遣

### (3) 提出書類

#### A. 参加申請書

所定用紙の指示に従って、日本語で記入して下さい。(日本語で表現しにくい場合は母語で補足可)

#### B. 参加申請承諾書

所属教育機関長(学校長)の承諾を得て下さい。必ず、承諾者の直筆サインを入れて下さい。(無い場合は無効)

#### C. 教員資格証明書

中等教育の教員資格証明書、もしくはそれに準ずる書類のコピーを提出して下さい。

☆ A・B の書類は、当財団のホームページもしくは当事業のホームページ“HGN”からも入手できます  
(Wordファイルに直接入力しても構いませんが、必ず書類をプリントアウトして郵送してください)

※ 提出書類に記載された個人情報は、財団が厳重に管理し、参加校選考ならびに合否通知発送の目的のみで利用いたします

#### (4) 受付期間

2011年4月25日(月)～5月25日(水) 指定提出先必着

※ 書類は必ず郵送して下さい。FAX やEメールなどでの応募は受け付けておりません

#### (5) 審査

① 提出していただく書類をもとに、財団が組織する審査委員会で、厳正に審査を行います。

審査に関しては、以下の点が重視されます。

- ・ 日本語教育事情に関わる問題意識があり、その改善・向上への熱意が高いこと
- ・ 日本滞在時のプログラムに参加することへの明確なビジョンを持っていること
- ・ 日本で体験・収集したことを、母国で反映することへの明確なビジョンを持っていること

② 審査結果については、**2011年7月中旬**に合否を文書で通知します。

なお、審査結果に対する個別の問い合わせには応じかねますのでご了承下さい。

#### 「海外教師日本研修プログラム」に関する日程

受付期間	2011年4月25日(月)～5月25日(水) 必着
結果通知	2011年7月中旬(予定)
実施期間	2011年10月27日(木)～11月9日(水) (予定)

#### ～ ご案内 ～

2011年3月11日に東北地方太平洋沖地震が発生いたしました。

財団として、本プログラムを予定通り開催するために準備を進めておりますが、その影響で開催場所・開催期間の変更、もしくはプログラム自体を中止などの措置を取る場合があります。予めご了承下さい。

## <応募書類提出先>

---

### ■ イギリス：国際交流基金 ロンドン日本文化センター (<http://www.jpff.org.uk/>)

The Japan Foundation, London  
Russell Square House 10-12 Russell Square, London WC1B 5EH, United Kingdom  
TEL: +44-20-7436-6695 / FAX: +44-20-7323-4888

### ■ インド：国際交流基金 ニューデリー日本文化センター (<http://www.jfindia.org.in/>)

The Japan Foundation, New Delhi  
5-A, Ring Road Lajpat Nagar-IV  
New Delhi, 110024, India  
TEL: +91-11-2644-2967・2968 / FAX: +91-11-2644-2969

### ■ インドネシア：国際交流基金 ジャカルタ日本文化センター (<http://www.jpff.or.id/>)

The Japan Foundation, Jakarta  
Summitmas I 2-3F, Jalan Jenderal Sudirman, Kav. 61-62  
Jakarta Selatan 12190, Indonesia  
TEL: +62-21-520-1266 / FAX: +62-21-525-1750

### ■ スリランカ：スリランカ日本語教師会

The Japanese Language Teachers' Association of Sri Lanka  
Ms. Dulini Jayasuriya, President, The Japanese Language Teachers' Association of Sri Lanka,  
C/O, Mrs. Nayomi Wijesekara, The Librarian, Embassy of Japan, 20, Gregory's Road, Colombo-07, Sri Lanka  
TEL: Person in charge +94-77-6488700, President +94-71-6164831  
FAX: Embassy of Japan +94-11-2698629

### ■ タイ：国際交流基金 東南アジア総局バンコク日本文化センター (<http://www.jfbkk.or.th/>)

The Japan Foundation, Bangkok  
Serm Mit Tower, 10F, 159 Sukhumvit 21 (Asoke Road)  
Bangkok 10110, Thailand  
TEL: +66-2-260-8560~8564 / FAX: +66-2-260-8565

### ■ ドイツ：国際交流基金ケルン日本文化会館 (<http://www.jki.de/>)

The Japan Cultural Institute in Cologne (The Japan Foundation)  
Universitätsstraße 98, 50674 Köln, Bundesrepublik Deutschland, Germany  
TEL: +49-221-9405580 / FAX: +49-221-9405589

■ **トルコ** : 土日基金文化センター (<http://www.tjv.org.tr/>)

The Turkish Japanese Foundation Culture Center  
Ferit Recai Ertugrul Caddesi No:2 Oran 06450 Ankara Turkey  
TEL: +90-312-491-1748 / FAX: +90-312-491-1752

■ **ハンガリー** : 国際交流基金 ブダペスト日本文化センター (<http://www.japanalapitvany.hu/>)

The Japan Foundation, Budapest  
Oktogon Haz 2F, Aradi u.8-10, 1062 Budapest, Hungary  
TEL: +36-1-214-0775・0776 / FAX: +36-1-214-0778

■ **ベトナム** : 国際交流基金 ベトナム日本文化交流センター (<http://www.jpof.org.vn/>)

The Japan Foundation Center for Cultural Exchange in Viet Nam  
No. 27 Quang Trung Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Viet Nam  
TEL: +84-4-944-7419~7420 / FAX: +84-4-944-7418

■ **マレーシア** : 国際交流基金 クアラルンプール日本文化センター (<http://www.jfkl.org.my/>)

The Japan Foundation, Kuala Lumpur  
18th Floor, Northpoint Block B, Mid-Valley City, Medan Syed Putra, 59200 Kuala Lumpur, Malaysia  
TEL: +60-3-2284-6228 / FAX: +60-3-2287-5859

■ **モンゴル** : モンゴル・日本人材開発センター (<http://www.japan-center.mn/>)

The Mongolia -Japan Center for Human Resources Development  
The Mongolia-Japan Center Bldg., P.O.Box 46A-190, Ulaanbaatar, Mongolia  
TEL: +976-11-310879 / FAX: +976-11-317528

■ **ルーマニア** : ルーマニア日本語教師会 (<http://kyoushikai.wordpress.com/>)

The Association of Japanese Language Teachers in Romania (APJR)  
C/O Magdalena CIUBANCAN, President  
Str. cpt. Nicolae Licaret nr. 4 bl. 51 ap. 36 sect. 3, 031642 Bucharest, Romania  
TEL: +40-721-626-364 / FAX: +40-767-395-378

■ **ロシア** : 全ロシア国立外国文献図書館「国際交流基金」文化事業部(モスクワ日本文化センター)(<http://www.jpfmw.ru/>)

The Japanese Culture Department “Japan Foundation” of the All-Russia Library for Foreign Literature  
4th Floor, Nikoloyamskaya Street, 1, Moscow, Russian Federation ,109189  
TEL: +7-495-626-5583・5585 / FAX: +7-495-626-5568

■ **その他の国** : 世界のこども日本語ネットワーク推進事業事務局

〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル  
TEL: +81-3-3263-8695 / FAX: +81-3-3263-8687

博報財団（正式名称：公益財団法人博報児童教育振興会）は、1970年に設立された財団法人博報児童教育振興会を母体として公益認定され、2011年4月に公益財団法人としてスタートしました。

次代を担う子どもたちの豊かな人間性の育成のために、児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ、「児童教育実践についての研究助成事業」「日本語海外研究者招聘事業」「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」など、「ことば」「文化」の領域を中心に児童教育の支援につながる活動を行なっています。

**公益財団法人 博報児童教育振興会**  
**HAKUHO FOUNDATION**

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT新館 8階  
Tel 03(5570)5008 Fax 03(5570)5016  
<http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/>